

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

機械器具、車両運搬具並びに什器備品・・・・・・定率法による減価償却を実施している。

ソフトウェア・・・・・・・・・・定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準

役員退職給付引当金・・役員退職給付に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

職員退職給付引当金・・職員退職給付に備えるため、当期末における要支給額を計上している。

補給金引当金・・・・職員等に対する補給金の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小 計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	173,352,953	67,171,134	67,305,176	173,218,911
減価償却引当資産	112,980,459	2,822,971	15,623,176	100,180,254
運営改善引当資産	177,347,005	0	293,256	177,053,749
小 計	463,680,417	69,994,105	83,221,608	450,452,914
合 計	563,680,417	69,994,105	83,221,608	550,452,914

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	(0)	(100,000,000)	(0)
小 計	100,000,000	(0)	(100,000,000)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	173,218,911	()	(0)	(173,218,911)
減価償却引当資産	100,180,254	()	(100,180,254)	(0)
運営改善引当資産	177,053,749	()	(177,053,749)	(0)
小 計	450,452,914	(0)	(277,234,003)	(173,218,911)
合 計	550,452,914	(0)	(377,234,003)	(173,218,911)